

## 事業報告

### 子どもゆめ基金20周年記念事業 「ばんだいキッズキャンプ①」



令和3年7月10日（土）～7月11日（日）  
【参加者】福島県内の幼児・小学生とその保護者  
【場 所】国立磐梯青少年交流の家

#### ○事業趣旨

未就学児を対象に、自然の大きさ、美しさ、不思議さに直接触れる体験を通して、豊かな感情や好奇心、思考力を培うとともに、自然の中で体を動かす楽しさを味わいながら、幼児期に必要な運動能力や体力の基礎を養う。

#### ○活動日程

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
7月10日 (土)	晴天 荒天					受付	はじまりの会 アイス ブレイク	昼食	休憩	こどもの森探検 探検しながら森の素材を 見つけよう	創作活動 木の葉のメダル 森のクラフト	片付け	夕食	休憩	子育てカフェ 早寝早起き朝ごはん体操 遊びリンピック	休憩	入浴	就寝 準備
7月11日 (日)	晴天 荒天		朝食	準備	こどもの森遊び 体育館遊び道具サーキット		野外炊飯 紙バックを使ってホット ドッグ作り&スープ	終 わり の 会										

#### ○参加者内訳

対 象	男	女	計
未就学児	4	2	6
小学生	3	2	5
保護者	5	4	9
合 計	12	8	20
家族数			6



#### ○研修トピックス

##### 「こどもの森探検～探検をしながら森の素材を見つけよう」

子どもたちは、虫を観察したり、森のクラフトで使うための落ち葉や木の枝などを拾ったりした。カードを使い、自然の中で同じ色を見つけるなど、一生懸命取り組む姿が見られた。2日目の天候は、雨だったが、雨ガッパを着て森の中を散策した。雨の中でも子どもたちは、元気に森の中を探検した。

##### 「創作活動 ～木の葉メダル・森のクラフト～」

探検で拾ってきた木の葉、小枝、松ぼっくりなどを使って、木の葉メダル、森のクラフトにチャレンジした。子どもたちは、木の葉の組み合わせを考えながら木の葉メダルを作った。それぞれ個性あふれるオリジナルのかわいいメダルを作ることができた。

##### 「子育てカフェ」

「桜の聖母短期大学 庄子 佳吾氏」より、幼児期の自然体験のポイントについて話をいただいた。また、参加した保護者は、自己紹介、好きなものなどのお題に対してペアになり伝え合う活動などを行い、保護者同士の交流を深めた。



#### ○成果と課題○

##### <成果>

- 対象を未就学児から小学校2年生までにしたことにより、小学生の活動の仕方が未就学児のお手本となり、どのプログラムでも意欲的に活動する姿が見られた。
- 参加者からは、「自然の物を使って楽しく遊ぶ姿を見て、もっと公園に連れて行こうと思った」などの感想が聞かれた。自然の中で遊ぶ楽しさや良さを感じさせることができた。
- こどもの森探検で、木登りや木の株渡りなど意欲的にチャレンジする子の姿が多く見られた。また、こどもの森の広場を汗いっぱい走る親子の姿も見られた。

##### <課題>

- 子育てカフェで、「もう少し、時間をとって保護者同士が抱えているなどの意見交換がしたかった。」の意見も寄せられた。保護者の方は、悩みを持ちながら子育てをしているため、話を聞いてもらえるだけでも安心することが分かったので、次回は、自由に話す時間も設定し、より充実した時間と場を提供したい。